

[4] ワンポイント解説

第1問	問2	Iは10世紀の平将門の乱。IIは12世紀の平氏政権。IIIは9世紀に設置された公営田。	
	問3	②は江戸時代。	
	問4	空欄アは中世の油は荏胡麻。江戸時代は菜種。空欄イは文明開化の象徴と銀座のキーワードからガス灯。教科書の中に図版が掲載されている。	
	問5	Yは「3交代制の8時間労働」ではなく、「昼夜2交代制の12時間労働」。	
	問6	②は火力ではなく水力。③は原子力は第二次世界大戦後。④は第二次石油危機の原因はイラン＝イスラム革命。	
	第2問	問1・2	センター試験頻出の問題。
問3		写真丙は寺院、写真乙は村落と判断できるので、解答は②以外は該当しないであろう。	
問4		この法は743年の墾田永年私財法であり、723年の三世一身法以後のことである。	
問5		①空海は遣唐使で入唐している。②真言宗は天台宗の誤り。③鑑真の来日は8世紀のことである。	
問6		Iは11世紀以降。IIは11世紀後半の院政期以降。IIIは律令制的支配の衰えは9世紀後半以降。	
第3問		問2	②六波羅探題の設置は承久の乱後のこと。
	問3	Xはb寧波。Yはc対馬。	
	問5	①織田信長は豊臣秀吉の誤り。②平城京のこと。④足利義満の時代。	
	問6	Iは院政文化。IIは寛永期の文化。IIIは桃山文化。	
	第4問	問2	Iは1808年フェートン号事件。IIは1842年天保の薪水給与令。IIIは1825年。
		問3	①「長崎において」以降の文が誤り。③「朝貢貿易」ではない。④親書ではなく「オランダ風説書」。
問4		Xは「末期養子の禁」の緩和は家綱。Yは「上げ米」の実施は吉宗。	
問5		Yは「郷学」は城下町以外に置かれ、藩士と庶民が通う教育施設である。	
問6		a「天草のキリシタン版」が誤りで、「慶長勅版」。d「杉田玄白」は鳴滝塾出身ではない。	
第5問		問1	Xは幕府も、薩長両藩とも、公式非公式問わず留学生を派遣している。Yは中江兆民は中村正直の誤り。
	問2	③は日露戦争前後の第二次産業革命期のこと。	
	問3	官営の八幡製鉄所で使用する原料は、中国大冶の鉄鉱石と福岡県筑豊炭田の石炭。	
	問4	①立憲政友会ではなく、憲政党の誤り。②立憲同志会ではなく、立憲政友会・立憲国民党	

第6問	問3	の誤り。③憲政会は立憲政友会の誤り。
	問4	Iは1930年。IIは1927年。IIIは1923年以降。
	問5	「日英同盟の廃棄」は、1921年「四カ国条約」による。
	問6	a「金融緊急措置令」の目的は、インフレーションの抑制であったが、効果は一時的であった。d「ドッジ＝ライン」は、デフレ政策であった。
	問7	②「池田勇人」は、「佐藤栄作」の誤り。
	問8	①は1985年。②は明治時代。③は「環境庁」は1971年。「破壊活動防止法」は1952年。
	問9	Xは「金とドルの交換再開」ではなく停止。「固定相場制の移行」ではなく、1971年には「1ドル＝308円」に改まり、1973年に「円の変動（為替）相場制」に移行した。